

霞城学園通信

平成29年度 第5号 (通巻第331号)
発行/山形県立霞城学園高等学校 I II III部

全国定時制通信制体育大会報告

東京・神奈川を会場にして、全国定時制通信制体育大会が開催されました。本校定時制からは県大会を勝ち抜いた卓球部、陸上部、バドミントン部の選手が出場し、健闘しました。

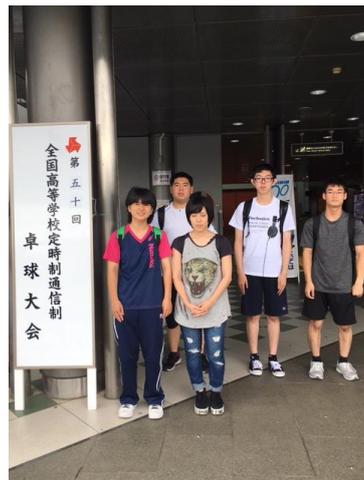
卓球

7月31日(月)～8月2日(水)

駒沢オリンピック記念体育館

男子団体 (前川 展陽 青木 玲音 阿部 洸太)	霞城学園 (定)	0-3	青森・田名部高
男子個人 1回戦	前川 展陽	0-3	大山 (神奈川)
2回戦	阿部 洸太	0-3	由水 (福井)
女子個人 2回戦	大坂 愛莉	1-3	松下 (徳島)
	石澤 瑞希	2-3	名取 (山梨)

卒業生した先輩が大雨の中現地に足を運んで練習に加わってくれました。



陸上競技

8月10日(木)～13日(日) 駒沢オリンピック公園陸上競技場

佐藤 勇太	男子400m 予選	1分04秒92
	男子4×400mリレー 予選	4分13秒60 (第3走者)
佐々木雅人	男子走幅跳 予選	4m77
佐藤 遼磨	砲丸投 予選	7m81
	円盤投 予選	19m13
星 涼雅	男子走幅跳 予選	5m47



バドミントン

8月16日(水)～18日(金) 神奈川県 小田原アリーナ

男子団体 (本校定時制出場者 大畑将暉)	
1回戦	なし
2回戦	山形 2-1 長野
3回戦	山形 0-2 奈良
女子団体 (本校定時制出場者 渡辺奈々子 アドヴィンクラシャメン)	
1回戦	山形 0-3 神奈川



『植樹プロジェクト ～福島に桜並木を～』募金活動

東日本大震災の被災地である福島県浜通りに桜の植樹をするプロジェクトの募金活動が8月13日(日)・19日(土)に山形駅東西自由通路で実施されました。生徒会役員と自主的に参加したボランティアスタッフが「震災を風化させたくない」と、復興への思いを胸に大きな声で募金を呼びかけました。13日は12名、19日は10名の生徒と先生方が参加し、二日間で210名以上の方にご協力いただきました。募金の様子については、8月20日の山形新聞、23日の読売新聞にも掲載されました。



P T A 交流会・茶話会

去る7月22日(土)本校8階視聴覚室において、P T A 交流会が行われました。初めにP T A 主催の講演会が行われました。子ども・若者たちの「居場所／学びの場」づくりN P O ぷらっとほ一む



共同代表 松井 愛さんから「親と子の豊かな関係づくりのために」という演題で御講演いただきました。松井さんは本校の学校評議員も務めて下さっています。数年前にもP T A 交流会で講演をお願いし、大好評を博しました。「松井さんの講演を、子どもが在学しているうちに一度はお聞きしたい」というP T A の役員の方々の強い希望が叶って実現しました。

講演は、松井さんの提案で、参加者が全員顔を合わせる形に机をセッティングして始まりました。アットホームな雰囲気の中で、松井さんは「ぷらっとほ一む」における「居場所」の定義からお

話を始められました。1. ホットできる(否定されない、そこにいることが尊重される) 2. 会いたい人がいる(スタッフやメンバーたち) 3. 自分を表現できる(関与の余地がある、出番がある)の三つを挙げられました。「どうして不登校になったか自分でもわからない」というご自身の体験の中でのおもしろい大人たちとの出会いと、それが自分にとってとても幸せだったということをお話下さいました。その後、教員になり試行錯誤を重ねながら生徒たちに寄り添おうとした5年間の経験と、出会った生徒たちの姿やそこから学んだこととお話し下さいました。「建前の言葉」が子供たちには通用しなかったこと、つらい生活を送りながらもそれを顔に出さず学校では笑っている子どもの内面



を知った時の切なさとお話を察してやれなかった自責の念などが語られ、参加した保護者の方々も松井さんのひと言ひと言にうなずきながら聞き入っていらっしゃいました。

松井さんは、居場所づくり活動はいろいろなタイプがその存在を認め合い、関わり合うための「異文化の交差点」だとおっしゃいました。また、子供たちが多くの経験をし、人脈を作って、様々な「分母」を増やせるようにしていきたいとおっしゃいます。自分の「エコマップ」がさまざまな方向に多様に広がっていくことがその人を支える力になっていく、というお話には、子どもの人生のみならず、自分の生き方をも考えさせられました。

講演会終了後は、場所を変えて部ごとに茶話会を行いました。家庭や学校での様子について、なごやかな雰囲気の中で職員と保護者の方々が情報を交換し、貴重な時間となりました。

